



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年11月8日

上場会社名 株式会社ファミリー 上場取引所 東  
 コード番号 8298 URL <http://www.cardealerfamily.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 湯浅 茂弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 清水 貴志 (TEL) 043-284-1111  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第2四半期の業績 (2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	7,224	1.4	352	△13.5	350	△13.6	238	△10.4
2019年3月期第2四半期	7,123	8.1	407	24.0	405	22.6	266	20.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	42.57	—
2019年3月期第2四半期	47.52	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	12,235	6,754	55.2	1,205.22
2019年3月期	12,484	6,573	52.7	1,172.98

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 6,754百万円 2019年3月期 6,573百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2020年3月期	—	0.00			
2020年3月期(予想)			0.00	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の業績予想 (2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,500	△6.1	750	△6.0	740	△7.1	520	△0.7	92.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2020年3月期2Q	6,529,114株	2019年3月期	6,529,114株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2020年3月期2Q	924,897株	2019年3月期	924,897株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2020年3月期2Q	5,604,217株	2019年3月期2Q	5,604,237株
------------	------------	------------	------------

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第2四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

この度の台風15号、19号、そして記録的な大雨により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。被災された皆さまの安全と一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用・所得環境の改善等を背景に緩やかな回復基調で推移しているものの、米中覇権戦争の影響の広がりによる世界経済の減速、及び相次ぐ自然災害による下振れリスクが存在し、先行きは依然不透明な状況となっております。

国内の第2四半期累計期間の新車販売は、前年同期比5.6%増の2,621千台となりました。新型車の販売が好調であったことが寄与しましたが、消費増税に伴う駆け込み購入は限定的となりました。

外国メーカーの第2四半期累計期間の新車販売台数は、前年同期比1.8%増の152千台と前年並みで推移しました。

このような状況下、当社では欧米8ブランドを取り扱うことができるメリットを最大限発揮し、お客様に最適なお車を提供できるように努めるとともに、不動産事業、発電事業による多角化経営により安定的な収益確保に取り組んでまいりました。

当第2四半期累計期間の業績は、売上高72億24百万円（前年同期比1.4%増）、利益面では、利益率の低下や成田駅前のビジネスホテル（2018年4月オープン）の不動産取得税21百万円の納税等により販売費及び一般管理費が増加したため、営業利益3億52百万円（前年同期比13.5%減）、経常利益3億50百万円（前年同期比13.6%減）、四半期純利益は2億38百万円（前年同期比10.4%減）となりました。

事業のセグメント別の状況は下記のとおりです。

#### (車両販売関連事業)

車両販売関連事業におきましては、2019年3月末にてジャガー・ランドローバーの新車販売から撤退しましたが、当該店舗をジープ船橋、フィアット・アバルト千葉、アルファロメオ千葉にリニューアルオープンし販売が好調に推移、新車販売の売上は前年比2.1%増となりました。

また、既納お客様の代替え促進、ショッピングモール等での出張展示販売会を増やすなど積極的な販売に傾注しましたが、同業他社との競争激化が継続し、利益率は低下しました。

この結果、売上高は、70億41百万円（前年同期比1.5%増）、セグメント利益は2億53百万円（前年同期比10.3%減）となりました。

#### (不動産事業)

不動産事業におきましては、本社・西船橋・市川・成田各店階上の賃貸マンション、京成成田駅前のビジネスホテルにおいて、安定的な賃貸収入が計上できました。また、旧野田店跡地のスーパーマーケット運営会社からの地代収入も計上できましたが、成田駅前のビジネスホテルの不動産取得税21百万円の納税により費用が増加した結果、売上高は1億33百万円（前年同期比0.6%減）、セグメント利益は66百万円（前年同期比27.3%減）となりました。

#### (発電事業)

発電事業におきましては、天候不順により成田太陽光発電所の発電量は多少減少しましたが、売上高は50百万円（前年同期比3.5%減）、セグメント利益は32百万円（前年同期比2.1%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ2億48百万円減少し122億35百万円となりました。これは、現金及び預金が1億33百万円増加した一方で、売掛金が1億80百万円、商品が2億31百万円減少したことが主な要因であります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ4億29百万円減少し54億81百万円となりました。これは借入金が返済により2億96百万円、流動負債（その他）が1億32百万円減少したことが主な要因であります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ1億80百万円増加し67億54百万円となりました。これは、四半期純利益を計上したことが主な要因であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月9日付けにて発表いたしました業績予想からの変更はありません。

なお、業績見通しにつきましては、様々な予想値と異なる場合があります。今後重要な変化がある場合には、適切に開示してまいります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	769,783	903,131
売掛金	551,521	370,545
商品	2,666,246	2,434,492
部品及び用品	111,081	123,840
販売用不動産	13,041	13,041
その他	224,746	193,875
流動資産合計	4,336,420	4,038,929
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	1,995,955	2,019,145
機械装置及び運搬具 (純額)	264,413	247,672
土地	3,102,949	3,204,613
賃貸不動産 (純額)	2,389,247	2,359,280
建設仮勘定	2,136	-
その他 (純額)	135,342	128,907
有形固定資産合計	7,890,044	7,959,618
無形固定資産	13,439	12,404
投資その他の資産		
投資有価証券	62,085	59,440
長期貸付金	26,673	24,036
差入保証金	83,280	65,265
繰延税金資産	-	5,158
その他	72,088	70,717
投資その他の資産合計	244,129	224,617
固定資産合計	8,147,613	8,196,639
資産合計	12,484,033	12,235,569

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	379,614	424,246
短期借入金	2,418,340	2,128,680
未払法人税等	161,688	129,675
賞与引当金	11,751	9,955
その他	730,908	598,661
流動負債合計	3,702,302	3,291,218
固定負債		
長期借入金	1,953,892	1,946,692
役員退職慰労引当金	14,781	16,080
資産除去債務	7,710	7,755
繰延税金負債	3,684	—
その他	228,005	219,495
固定負債合計	2,208,075	2,190,024
負債合計	5,910,377	5,481,243
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,387,297	1,387,297
資本剰余金	815,014	815,014
利益剰余金	4,569,931	4,752,441
自己株式	△200,860	△200,860
株主資本合計	6,571,383	6,753,892
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,272	433
評価・換算差額等合計	2,272	433
純資産合計	6,573,656	6,754,325
負債純資産合計	12,484,033	12,235,569

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	7,123,055	7,224,968
売上原価	5,970,429	6,110,015
売上総利益	1,152,625	1,114,953
販売費及び一般管理費	744,781	761,977
営業利益	407,844	352,975
営業外収益		
受取利息	374	321
受取配当金	1,626	954
受取保険金	-	654
その他	2,260	1,750
営業外収益合計	4,260	3,680
営業外費用		
支払利息	6,659	6,400
営業外費用合計	6,659	6,400
経常利益	405,446	350,256
特別損失		
固定資産除却損	6,368	3,450
保険解約損	12,245	-
特別損失合計	18,613	3,450
税引前四半期純利益	386,832	346,806
法人税、住民税及び事業税	111,706	116,291
法人税等調整額	8,838	△8,037
法人税等合計	120,544	108,254
四半期純利益	266,287	238,551



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。